

児童発達支援・放課後等デイサービス

みんなで笑顔 木のおうち(井上)

【 絵本遊び「山の音楽家」 】

ある土曜日の午前、みんなで「山の音楽家」の絵本を読み、絵を見せながら一緒に歌ってみました。歌詞に入っているからか、楽器の種類を子ども達に問いかけると、「たいこ、バイオリン、フルート」と答えることができました。一人一人に何の楽器を使いたいかを聞き、あらかじめ楽器の形になっているものに、シールやマジック、絵の具などで自由に装飾して、創作活動を楽しみました。

午後からは、その楽器を持ち、職員の歌に合わせて楽器演奏をしている気分になり、遊ぶことができました。帰る時には、「かばんに入れると曲がるから」と、大切に持ち帰っていました。後日、おうちでも演奏ごっこを楽しんでいたことをお知らせくださるご家庭もありました。楽しめた活動になりましたね。



【 11月の制作活動「ふくろう」 】

長方形の色画用紙を折ってふくろうの形を作り、目やくちばしや体の模様を貼り付けて、思い思いに作っていました。見本の通りに作る子や、好きなパーツを作ってユニークなふくろうに仕上げてる子もいました。

周りの紅葉した葉っぱも一緒に塗りました。絵の具をつけた歯ブラシを網でこするスパッタリングに挑戦。力が必要で大人でもなかなか色がつかず、小さな友達には難しかったようでしたが、筆できれいに色を塗ってくれました。絵の具遊びが大好きな子ども達が、根気よく塗り切ってくれました。

みんなで作ったふくろうと紅葉した葉っぱで、11月も秋らしい壁面となりました。



みんなで笑顔 木のおうち2つ!(太田)

【 お友達と一緒に過ごす時間 】

集団活動や自由遊びの時間の中で、お友達と関わる機会が生まれるような工夫を行っています。

小麦粉粘土遊びやスライム遊びでは、材料をはかる・まぜる・ボールを押さえるなどの役割をお友達と分担したり、「カーレーテ!」と道具を貸し借りしたり、「その色ちょっとちょうだい!」とお願いしてみたりする様子が見られました。

まつぼっくりを器にたくさん積む遊びを用意すると、「これとこれを組み合わせよう!」「こっち、いけそうじゃない?」と、お友達と一緒に考える子達がありました。また、「鍋ないの?かきまぜるやつも貸して!」とおままごとに発展させて楽しんでいる子のところにお友達も加わって、鍋に入れたまつぼっくりをかきまぜて、一緒に楽しんだりしていました。

今後も、「お友達と関わるのが楽しいな」「一緒にやってみたい」と感じられるような活動を用意していきたいと思えます。



【 手づくりおやつ☆ 】

「食パンアメリカンドッグ」を作りました。食パンを麵棒でコロコロ伸ばし、チーズとウインナーを巻いてトースターで焼き、ケチャップをつけて食べるとまるでアメリカンドッグ!

子どもたちそれぞれの目標に合わせて支援を考えており、材料カードを職員に渡して欲しい物の名前を伝えられるようにすることや、手づくりおやつを食べなくても参加できるように手づくりおやつに関するクイズなども用意しています。

何度か材料カードを使って伝えることはやっているのですが、もうやることを理解して材料カードを台所にいる職員に「〇〇ください」と伝えてくれています。クイズは、見て答えを言うだけではなく「書きたい」という要望もあり、今回は記入できるものを用意しました。竹串という名前が出てこず、「たけ…ぱし?」と惜しいところまでいき、「あ!」とひらめいていました。

また、手づくりおやつのお機に、色々なことに挑戦できればいいと思います。

